

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 084	提案機関名	横須賀市東部漁業協同組合
要望問題名 ナマコの資源調査		
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 横須賀市東部漁協では、ナマコは多くの組合員が利用する最重要資源として利用されてきた。しかし近年、ナマコ資源に大きな減少がみられ、漁場によっては今後の利用が危ぶまれている。 水産技術センターの指導などにより横須賀支所では組合員による資源管理の意識が高まり、操業期間を厳しくする取り組みで資源状況が落ち着いてきていると思われるが、今後の取組みとして横須賀支所の取組を継続しつつナマコを行っている他支所も同様にナマコ資源に関する調査及び報告会を行う様、要望する。		
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内	
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター	
備考		

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 調査業務として対応			
対応の内容等 ナマコの資源管理研究については、平成27年度まで実施しており、漁業者の皆様の協力のもと、資源情報の把握手法や残すべき資源量について検討をおこないある程度の成果が出ております。今後も、漁獲情報（曳網時間当たりの漁獲量、日当たりの総漁獲量等）のを御提供いただくことにより、調査、報告会等に御協力いたします。			
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内		
備考			